

おぐわい



2010

9

● 広報

NO. 671



すこやか
小国っ子
シリーズ⑩

～ 盆踊り、ちゃんと踊れるよ！～

8月10日に催された「さいわい荘盆踊り大会」。
少し緊張しながらも、一生懸命踊る子どもたち。
親御さんも、入所者の皆さんも、目を細めながら、
見守っていました。

高齢者を見守る 「支えあいの仕組みづくり」



8月20日、安心見守りサービス
(左：齋藤トモさん 右：ホームヘルパー 高野順子さん)

町では、少子高齢化が進行するなかで、一人暮らしのお年寄りのかたがたが、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、町民の皆さんと協働し、支えあう仕組みづくりを進めています。

今月は、その支えあいの仕組みづくりを進める「支えあいほっとライン事業」の概要を紹介します。

本町の高齢化率（人口に占める六十五歳以上のかたの割合）は、平成十六年に三〇%を超え、平成二十二年四月一日には、三三・三%となり、年々、高齢化が進行しています。さらに、六十五歳以上の一人暮らし高齢者の割合も一・五%となり、山形県内において高い割合になっています。

町では、これまでも家族の支えを大切にしながら、民生委員・児童委員の訪問活動や、介護保険事業などの公的サービスを通して、地域福祉の向上に取り組んできました。これまででの取り組みに加え、社会環境の変化に対応し、地域での見守りや支えあいにより、お年寄りの方々が安心して生活できるよう、その仕組みづくりとして、新たに「支えあいほっとライン事業」に取り組んでいます。

この事業は、町と小国町社会福祉協議会が連携し、地域が自主的に介護予防運動に取り組む「地域サロン」の拡充や、一人暮らし高齢者を見守る「安心見守りサービス」、



栄町地区の「お茶の間サロン」
(右が飯田みち子さん)

災害時等の円滑な支援活動につながる「福祉カルテ」の作成、本町で培われた結（ゆい）の精神に基づいた地域内での支えあいの仕組みづくりとして「結のモデル地区の構築」を進め、地域で支えあう仕組みづくりを展開していくこととしています。

地域自らが企画・運営 ～地域サロンの拡充～

地域サロンは、地域が主体となり、定期的に高齢者が集

い、交流する場です。適度な運動を行いながら交流すること、介護予防や、閉じこもり防止、生きがいづくりにつながるります。活動は平成十七年度に町内二カ所が始まり、町による健康サポーター（介護予防の運動を普及する果た）養成や、町社会福祉協議会による地域への普及活動により、現在、町内二十二カ所で展開されています。

サロンでは、世話人が中心となり、介護予防体操を中心に、自分たちでやりたいことを、自分たちで企画・運営しています。

栄町地区で世話人をしてい健康サポーターの飯田みち子さん（栄町）に、お話しを伺いました。

「栄町では、月に一度（六月から十一月）、地域のかたがたが集まり、歌を歌いながら体を動かす健康体操や、タオルやボールを使った運動メニューなどに取り組んでいます。私自身、元看護師でしたので、集まった皆さんの血圧測定や、健康に関するお話し



樽口地区の「元気サロン」

も行っています。

また、お茶を飲みながら交流を深め、お互いの近況を確認しあったりしています。月に一度のサロンですが、みんな楽しみに参加しているようです」

サロンでは、世話人を中心に、地域のかたがたが定期的に集い、楽しく交流しています。健康づくりや、不安の解消、閉じこもりの防止にもつながっています。

町では、こうしたサロンの取り組みを拡充させていくた

め、世話人の育成や、世話人が情報交換し連携する場の創出を進めるとともに、新たなサロンの設置に向けて取り組んでいます。

ホームヘルパーが 一人暮らし高齢者を 定期的に訪問

～安心見守りサービス～

地域サロンをはじめ、高齢者が集い交流する機会が各所で展開されています。しかし、自立した生活を送っていても様々な事情により、交流機会が少なくなってしまう場合があります。

介護保険等の公的サービスを受けている場合は、看護師やホームヘルパーにより、定期的に健康状態や生活の様子が確認されるうえ、外部との交流機会にもなります。

しかし、生活は自立しているものの、外部との交流機会が少ない一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を見守り、不安を解消し、安心して生活



ホームヘルパーが一人暮らし高齢者を訪問し相談に応じる

できるようにする「見守り」が必要になってきています。こうした高齢者を見守るため、本年度から「安心見守りサービス」が始まっています。これは、ホームヘルパーが一人暮らし高齢者等を定期的に訪問し、相談等を行うものです。実際に訪問を行っている小国町社会福祉協議会主任ホームヘルパーの高野順子さんにお話を伺いました。

「安心見守りサービスでは、利用者のもとを月一〜二回訪問しています。きちんと食事を取り元気に暮らしているかお聞きし、また、届けられた書類の確認なども行っています。また、コミュニケーションの機会を増やすため、高齢者を対象とした集会の案内や、各種制度も紹介しながら、生活上の相談に応じ、悩みを抱え孤立せず安心して暮らせるようサポートしています」

サービスを利用している齋藤トモさん（兵庫館）にお話を伺いました。

「現在、一人暮らしをしています。安心見守りサービスは、地域の民生委員さんが紹介してくれました。届けられた書類の手続きがわからなかったりすることがありますが、定期的にヘルパーさんが来て、一緒に書類を確認してくれま

すし、健康上の相談に応じてくれるので、本当にありがたいと思っています。一人で暮らしていても安心です」

地域社会での孤立・孤独をなくすための民生委員・児童委員の活動に加え、安心見守りサービスが機能し、一人暮らし高齢者等の不安の解消につながっています。

● 福祉カルテに登録したい場合は？

■登録の対象は？

高齢者、障がいのあるかたなど、生活に不安のあるかたで、福祉カルテの作成、管理、活用に本人及び家族の同意が得られるかた

■登録したいときは？

地区民生委員・児童委員または小国町社会福祉協議会、小国町健康福祉課へご相談ください。

■ご相談・問合せ先

小国町社会福祉協議会 ☎62-2825
小国町健康福祉課 ☎61-1000

● 安心見守りサービスを利用するには？

■利用できるかたは？

- ・ひとり暮らし高齢者
- ・高齢者のみの世帯など
- ※介護保険等の公的サービスの対象者は利用できません。

■どんなことをするの？

ホームヘルパーが、月に1〜2回程度訪問し、安否確認、相談、郵便物の確認などを行います。

■申込・問合せ先

小国町社会福祉協議会 ☎62-2825

支援が必要な人の 情報を共有

「福祉カルテ」の作成

災害時などの緊急時に、避難に支援を要するかたの情報を、関係機関が事前に共有することは、迅速な避難活動などにつながります。

こうしたかたがたの情報を収集し、「福祉カルテ」とし

て関係機関が共有する取り組みが始まっています。福祉カルテは、本人または家族の承諾をもとに、対象者の緊急時の連絡先や、本人の状態などの情報を整理し、関係機関が相互に共有する仕組みです。

福祉カルテの情報は、小国町、小国町社会福祉協議会、小国警察署、消防小国分署、担当民生委員・児童委員、自主防災組織が共有することと



しています。

また、福祉カルテは、災害時の要援護者だけでなく、地域住民の支え合いの基礎情報として、今後の福祉施策への活用を考えています。

作成にあたっては、本人や家族からの申込みのほか、地域の民生委員・児童委員の皆さんの協力を得て、きめ細かな情報収集を行うとともに、最新の状況に基づいて、内容の更新も行っていくこととしています。

地域の助け合い、 支えあいの基盤づくり

「結(ゆい)の モデル地区の構築」

本年度からスタートした安心見守りサービスや、福祉カルテ作成の取り組みは、潜在的に支援が必要な人の情報収集につながります。こうした情報を活用しながら、本町で培われてきた「結」の精神に基づき支えあいの地域づくりにも取り組んでいきます。

この「結のモデル地区」事業では、モデル地区を選定し、その地域の実情にあわせて、地域サロンの拡充や、緊急時における自主防災組織との連携など、地域全体で互いに支えあう仕組みの構築を進めていくこととしています。

**高齢者が
安心して生活できる
環境の整備に向けて**

本町では古くから、地域(集落)に暮らす人々が互いに助け合い、支え合い、地域社会が維持されてきました。

町では、こうした地域のつながりを大切に、急激に変化する社会環境に対応していくことを支えあいの基本に据えています。町民の皆さんとの協働や、関係機関との連携をさらに深め、地域全体、町全体で高齢者を見守る体制づくりを推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる生活環境の充実を図っていきます。

ふるさとの情景に想いをはせて 白い森ふるさと絵画展を開催

新小国町誕生五十周年記念事業「白い森ふるさと絵画展」が、八月一日から二十日まで、役場を会場に開催され、本町出身の画家渡部利之氏（河北町在住）の作品や、町所蔵の美術品が展示されました。

オープン初日は、小野精一町長と渡部氏によるテープ



渡部氏による作品の紹介

カットで始まり、ギャラリートゥアー（渡部氏による作品案内）が行われたほか、叶水地区のコーラスサークル「ラララ」によるミニコンサートも催され、家族連れで参加するかたがたも多くみられました。

開催期間中は、県内外から多くのかたが（計七百六人）が来場。ふるさとの情景を描いた絵画を見入り、想いをはせていました。



コーラスサークル「ラララ」の発表

大人としての決意新たに 第62回小国町成人式

第62回小国町成人式が、8月14日、総合センターで開催され、新成人88人（対象者116人）が出席しました。

式では、小野精一町長が「人に流されることなく、果敢な行動力と若さあふれる情熱を持って困難に立ち向かい、夢や希望をかなえていただきたい」と式辞を述べました。新成人を代表して、あいさつに立った小嶋知之さん（小国中出身）は、「小国で培った生きる力を糧とし、強い責任感と確固たる心構えを持って日々前進していきたい」と力強く語りました。



田島さやかさん
（小国中出身）

小国には人と人との温かいつながりがあります。こうした環境のもと、公私ともに、成人としての自覚を持って、行動していきたいと思っています。

新成人の 声



安部陽裕さん
（北部中出身）

現在、中学校の教員を目指し、大学で学んでいます。これを機に、自分の目標に向けて、さらに努力するとともに、地元に貢献できる人間になりたいと思っています。

人とかがわり、自然・文化を学ぶ

キッズ・サマーキャンプ



① 白い森子ども体験教室「キッズ・サマーキャンプ」が、八月三日から六日、旧玉川小中学校を主会場に開催され、町内の小学四年生から六年生の児童二十人が参加しました。これは、子どもたちに、集団での体験活動を通じて、本町の豊かな自然を学び、社会性を身につけてもらおうと、町内の教育関係者らで組織する小国町地域教育力・体験活動推進協議会（舟山功代表）が主催したものです。

子どもたちは、協議会スタッフの指導のもと、班ごとに協力し合いながら野外炊飯やランタン作りなどの体験活動に取り組みました。特に、玉川の大淵では、元気よく川に飛び込む姿が印象的で、大自然を満喫している様子でした。また、協議会スタッフのほか、玉川地域のかたがたも大里峠の案内や、笹まきづくりの指導に参加。地域の文化を紹介しながら、温かく子どもたちを見守っていました。

協議会代表の舟山さん（松岡）は、「玉川地域には、雄大な自然と、峠道などの歴史文化があります。子どもたちは、自然だけでなく、地域のかたがたとふれあうことで、様々な文化も学ぶことができただのではないのでしょうか」と話してくれました。



①玉川大淵から果敢に飛び込む／②会場となった旧玉川小中学校／③空缶ランタンづくりを指導する舟山功さん／④大里峠トレッキング／⑤玉川のお母さん方による笹まきづくり

緑のふるさと

協力隊便り③

小国の踊りを通して

大島 綾香

小国に来て、体験してみたいことこのひとつに、この地に伝わる民俗芸能があります。

八月はちょうど、お盆の時期。町内の盆踊り大会に向けて、小国町民謡研究会の皆さんに、小国の盆踊りや小国音頭などの踊り方を教えていただきました。研究会の皆さんは、しっかり踊れるようにと、私が暮らす玉川の寄宿舎にまで足を運んでいただき、色んなアドバイスをしてくれました。小国の人は本当に温かい人が多いのだと、改めて実感したところです。

温かい人情、そして、地域みんなで作る「おまつり」。いつまでも残していきたいものだと思います。

熱

い！おぐにの夏



町民花火大会

第29回おぐに夏まつり町民花火大会が、8月7日に開催されました。観覧場所の小国中学校グラウンドには約4,000人が来場。夏の夜空を明るく照らす大輪の花火を楽しみました。

今年は新小国町誕生50周年の記念大会。例年より多い約3,200発の花火が夜空を彩ったほか、キャラクターショーや餅まき、ゆかた美人抽選会も行われました。





大相撲東関部屋 小国合宿

大相撲東関部屋小国合宿（公開稽古）が、8月15日から20日まで行われ、同部屋の力士ら9人が来町しました。

稽古会場となったコバレントマテリアル(株)小国事業所相撲場には大勢の町民や相撲ファンが詰めかけ、気迫あふれる稽古に見入っていました。

また、力士らは町内の福祉施設や保育園などを訪問。入所者を励ますとともに、子ども達と相撲をとるなど、町民との交流を深めました。



岩魚のつかみどり大会

岩魚つかみどり大会が、8月14日、ショッピングセンターアスモ特設会場で開催されました。

当日はあいにくの天候でしたが、約100人の幼児・小学生が参加しました。特設池には、イワナやヤマメ、ニジマスなど6種類の魚が放流され、子どもたちは元気いっぱい池に飛び込み、逃げる魚を追いかけていました。

8/6

後世に引き継ぐ地域行事

～大宮子易両神社しめ縄打ち～



掛け声をかけながら、縄に撚りをかける作業

大宮子易両神社では、例年8月上旬に、地域のかたが集まり、神社本殿にかけしめ縄を打っています。

このしめ縄打ちが、8月6日、同神社で行われ、地域のかた12人が参加しました。

作業では、稲わらを丁寧に編み込みながら縄をつくり、さらに3本の縄を束ねて撚りをかけ、仕上げていました。

この行事は古くから行われており、しめ縄の打ち方は、地域のかたがたによって、後世に引き継がれています。

8/10

きれいな花でおもてなし

～小国高花植えボランティア活動～

小国高校花植えボランティア活動が、8月10日、同校で行われました。これは、町内の各所にきれいな花を飾り、町を訪れるかたがたをもてなそうと、3年前から同校や同校同窓会、PTAなどが合同で実施しているものです。

今回は、同校職員や同窓会、高校生ボランティアサークルさくらなど、約20人が作業に協力。小国駅や役場などに、花を咲かせたプランターを設置したほか、秋に見ごろを迎える花の苗（マリーゴールド）の植え付けを行いました。



マリーゴールドの苗を植え付け

8/22

地域の融和と交流 ～小国町サマースポーツ大会～



地域みんなでバトンをつなぐ多足リレー

小国町サマースポーツ大会が、8月22日、総合スポーツ公園で開催されました。

この大会は、子どもから高齢者まで、幅広い年齢層を対象に、スポーツを通じた地域の融和と、町民の交流を図るため、毎年実施されているもので、今年で19回目となりました。

当日は、暑い日差しが降り注ぐなか、町内全地区の体育協会が参加。選手らが繰り広げる精一杯のプレーに、陣地からはたくさんの拍手が送られていました。

なお、優勝は沖庭地区、第2位が北部地区、第3位に白沼地区が入賞しました。

8/6~8

地域を知り、魅力を発信

～叶水地区交流事業「お寺に泊まろう」～



新股地内の横川で川遊び



地域のお年寄りに聞く、戦争体験のお話し

叶水小中学校のPTAなどが主催する交流事業「お寺に泊まろう」が、8月6日から8日まで、叶水地区の済広寺を主会場に開催され、地域の子どもたちなど約30人が参加しました。

この取り組みは、夏休み時期を活用し、地域の自然や文化などの体験活動を通して、参加者の交流を深めるとともに、地域の活性化を図ることをねらいとしています。

今回は、地域の小中学生に加え、千葉県や東京から訪れた子どもたちも参加。地域のかたがたの案内で、横川での川遊びや、魚のつかみどりが行われたほか、地域のお年寄りによる戦争体験の講話も催されました。

同地区では、こうしたイベントに加え、春の雑穀植え付け体験や、秋の収穫祭など、食や農に関わる体験活動などにも取り組んでいます。

この人に聞く

叶水小中学校PTA副会長

渡部孝一さん

(新股)



叶水小中学校PTA副会長の渡部孝一さんにお話しを伺いました。

「『お寺に泊まろう』は、PTAや地域のかたがたの有志で企画し、実施したもので、今回で三回目の開催となります。

実施当初は、地域の子どもたちだけを対象としていましたが、この地域の自然や文化などをもっと多くのかたに広め、交流人口を増やそうと、町外の子どもたちも参加できるよう、工夫を重ねてきました。

地域の子どもたちが、さらに自分たちの地域を知る機会として、また、町外のかたがたに、この地域の魅力を知ってもらい、きっかけとして、自分たちによる手作りのイベントを行い、地域の活性化につなげていきたいと思っています」と話してくれました。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

■小坂町勤労者住宅

2K 2戸

▽家賃 三万三千元

■岩井沢勤労者住宅

3DK 3戸

▽家賃 四万二千元

▽対象 小坂町・岩井沢ともに、町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3ヶ月分

■募集期限 9月9日(木)

■入居時期 9月下旬以降

■問合せ先

地域整備課建設管理室へ

平成23年度「さいわい荘」職員募集

■職種及び人員

①看護師②調理員③介護員
①、②は若干名、③は5名

■受験資格

①看護師の資格を有するか
②調理師免許を有するか
③ホームヘルパー2級以上の資格を有するか

※いずれの職種も平成23年3月卒業見込みのかたも可

■申込受付期間

9月4日(土)～22日(水)まで
※申込書は「さいわい荘」で用意しています。

■試験日 10月3日(日)

■試験内容

職場適応性検査、面接

■申込・問合せ先 さいわい荘
(☎62-3821)へ

ご案内

植樹に参加しませんか

町では、ナラ枯れ被害木の伐採跡地を再び豊かな森とするため、ブナやナラ等の広葉樹を植栽します。参加いただけるかたを募集しています。

■日時 9月27日(月)

午前10時～午後3時

■場所 玉川地内町有林

■申込 参加には事前申込みが必要です。9月17日までお申し込みください。

■申込・問合せ先

産業振興課農林振興室へ

救急講習に参加しませんか

■期日 9月12日(日)

■場所

西置賜行政組合消防本部

■内容

①普通救命講習(3時間講習)

心肺蘇生法とAEDの使用

方法(午前の部・午前9時

～正午、午後の部・午後1

時30分～4時30分)

②上級救命講習(8時間講習)

①の内容に加え、応急手当

や搬送法など(午前9時～

午後6時)

※①、②ともに修了者には修了証を交付します。

■申込期限 9月7日(火)まで

■申込・問合せ先 消防小国分

署(☎62-2154)へ

町の案内人養成講習会

町の自然、文化、歴史などの魅力を広く発信できる体制づくりを進めるため、案内人養成講習会を開催します。

■期日

9月2日(木)、9月26日(日)、

10月6日(水)、11月上旬、12

月上旬(計5回)

■募集人数 各回30人

■参加費 各回一人五百円

※場所や時間、講習内容は毎回異なります。詳しくはお

問合せください。

■申込・問合せ先

小国町商工会(☎62-4146)へ

第20回排水設備工事責任技術者統一試験

■日 11月28日(日)

■時間 午後1時～3時

■場所

山形ビッグウイング

■申込期間

9月1日(水)～10月1日(金)

■その他 希望者を対象に受験講習会を開催します。

■申込・問合せ先

地域整備課上下水道室へ

献血にご協力を

移動採血車による献血にご協力をお願いします。

■日時と場所

9月22日(水)

・午前9時30分～正午

小国高校校舎前駐車場

・午後2時～午後4時

役場東側駐車場

10月6日(水)

・午前9時30分～正午

コバレントマテリアル(株) 体育館前駐車場

・午後2時～午後4時

基督教独立学園 校舎前駐車場

■問合せ先 健康福祉課へ

健康福祉課へ



総合センター図書室から

●新着図書

- ◇山形の村に赤い鳥が飛んできた 木村 迪夫
- ◇数えずの井戸 京極 夏彦
- ◇天使がこの世に降り立てば 金澤 泰子
- ◇自分の始末 曾野 綾子
- ◇すごい弁当力! 佐藤 剛史
- ◇龍馬の油断 津本 陽
- ◇時の尾 新藤 晴一
- ◇体脂肪計タニタの社員食堂 タニタ
- ◇プラチナデータ 東野 圭吾
- ◇日本経済の真実 辛坊治郎・辛坊正記

山形県立図書館の本を借りることができます

- * インターネット予約貸出サービス
- * 相互貸借サービス
- * 宅配サービス 詳しくは図書室まで

●休館日…毎週月曜日、祝日

☆あそびの広場☆
 日程 9月7日、14日「親子交通安全教室」、21日、28日
 時間 午前10時～11時30分
 場所 健康管理センター
 ※9月7日のみおぐに保育園
 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆子ども夏ランド☆
 日程 10月16日(土)
 時間 午前9時～午後1時30分
 場所 りふれ周辺
 内容 秋の自然散策、栗ひろい
 申込期限 10月14日(木)
 問合せ先 子育て支援センターへ

総合センター
 ▼9月9日
 おぐに保育園

事業所名	職種	求人数	勤務時間
(株) ケイプロダクツ	自動車販売・整備、営業、ショッピングサイト管理 (WEBクリエイター)	4人	9:00～18:00
(有) 佐藤測量設計	測量・設計、土木施工管理、CAD図面作成・編集	2人	8:30～17:30
安部工業(株)	型枠大工、一般作業員	2人	8:00～17:00
庄内通信建設(株)	通信工事 (臨時:～12/31)	2人	8:00～17:30
(有) 白い森よこね物産品直売所	販売・接客	1人	9:00～18:00
郵便事業(株) 長井支店	(臨) 郵便運送業務・他	1人	6:55～13:40
(株) 寒河江測量設計事務所	(臨) 道路国勢調査員	40人	8:30～20:00 のうち7時間程度

求
人
情
報

左の表は、8月26日現在の求人内容です。無効になっていない場合もありますのでご了承ください。
 ※詳しいことは、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

今月の納税 2010.9

9月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 9月27日(月) 水道料
 - 9月30日(木) 固定資産税(3期)、国保税(3期)、後期高齢者保険料(3期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等
- 問合せ先 税務課税政管理室へ

サルの捕獲実施中です

小国町猟友会では、サルによる農作物等の被害の軽減を図るため、町内全域でサルの捕獲を実施しています。捕獲を実施する場合、必要に応じて看板を設置するとともに、周囲の安全確保に万全を期しますが、ご注意いただきますようお願いいたします。

■問合せ先 産業振興課農林振興室へ

■ 保健カレンダー

■問合先 健康福祉課

月日	内容	受付時間	対象のお子さん(生まれた月)	場所
10月15日(金)	3歳児健診	12:30～13:00	H19年2月、3月、4月	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳
10月20日(水)	ポリオ予防接種	13:00～13:30	H22年1月～H22年4月	
10月29日(金)	1歳児健診	13:00～13:10	H21年10月	
	4カ月児健診	13:10～13:20	H22年6月	



平成22年10月1日

国勢調査を実施します

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことができない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月下旬から調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をしたうえで調査員に渡していただくか、町に郵送で提出していただきます。

■問合先 総務企画課政策企画室へ

● 平成21年度 新型インフルエンザ 予防接種事業の終了について ●

平成21年度から実施してきた「新型インフルエンザ予防接種事業」は、9月30日で終了します。この事業では、1歳から高校3年生までのお子さんの予防接種費用の半額を助成していますが、医療機関に接種費用を全額支払ったかたで、半額助成を受けていない(申請手続きを行っていない)かたは、9月30日までに健康管理センターで申請手続きをしてください。

■問合先 健康福祉課へ

相談

年金相談

- 日時 9月15日(水) 10:30～14:30
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 日本年金機構
米沢事務所職員
- 問合先 町民課住民窓口担当へ

人権相談

- 日時 9月22日(水) 10:00～12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合先 町民課町民生活担当へ

身体障害者無料巡回相談

- 日時 9月21日(火) 13:00～15:00
 - 場所 健康管理センター
 - 対象者 18歳以上のかたで、下記に該当するかた
- ①聴覚、手・足に障害があり、身体障害者手帳交付を希望するかた
 - ②すでに手帳を所持していて、障害の程度が変わったかた、補装具の交付・修理を受けたいかた(骨格構造義肢、電動車いすは除く)

■持参するもの

印鑑(すでにお持ちのかたは、身体障害者手帳・補装具もお持ちください)

■問合先 健康福祉課へ

就労や学校の悩み出張相談会

- 日時 9月24日(金) 9:30～16:30
- 場所 総合センター
- 内容 15歳から40歳くらいまでのかたの学校や就労に関する相談
- 問合先 置賜若者サポートステーション With優(☎0238-38-6355)へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) ☎62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室 ☎62-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●会計室 ☎62-2406
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●建設管理室・上下水道室 ☎62-2431
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448

第17回 大里峠越え交流会

- 日時 10月17日(日) 8:00～16:00
- 集合場所 小国町役場東側駐車場
- 参加費 無料
- 申込締切 10月8日(金)
- 内容 大里峠越え(関川村側から小国町へ)
頂上での折り鶴の奉納、記念写真撮影、大里鍋を囲んでの交流会
- 持ち物 昼食(おにぎりなど)、飲み物、折り鶴(糸でつないだもの)、雨具など
- 申込・問合せ 大里峠越え交流会実行委員会(地域整備課建設管理室内)へ

第29回 飯豊連峰紅葉ジョギング大会

- 期日 10月24日(日)
- 時間 受付 8:00～9:00
開会式 9:30～
スタート 10:30 (13km)
10:35 (5km)
10:40 (2km)
11:00 (ウォーク&ラン)
表彰式(抽選会) 13:00～
- 会場 旧小玉川小中学校
- 参加費 大人 2,500円、高校生以下 2,000円
- 申込締切 9月30日(木)
- 申込・問合せ 飯豊連峰紅葉ジョギング大会実行委員会事務局(町民体育館内)へ

小国町総合防災訓練

- 日時 10月2日(出)
午前8時30分～11時30分
- 場所 沖庭小学校グラウンド
- 内容 煙ハウス体験、起振車体験、初期消火訓練、応急処置医療救護訓練、炊き出し訓練、県防災ヘリコプター「もがみ」による救出救助訓練など ※ぜひ見学にお越しください。
- 問合せ 町民課町民生活担当へ

防災フェスタ

- 日時 9月26日(日)
午前8時45分～
- 場所 西置賜防災センター
(長井市平山4,460番地)
- 内容
 - ・ヘリコプターが来るよ
 - ・レスキュー隊の訓練を見よう
 - ・地震を体験してみよう
 - ・ミニ消防車に乗ってみよう
 - ・煙からの脱出を体験してみよう
- その他 保育園のみなさんや消防団音楽隊のアトラクションもあります。
- 問合せ 西置賜防災センター (☎88-1839) へ

国保人間ドックのご案内

小国町国民健康保険では被保険者の皆さんが、健康でより豊かな生活を送れるよう、『国保人間ドック』を実施しています。この機会にぜひ受診ください。

- 対象者
 - ・受診日において国保に加入しているかた
 - ・30歳から74歳(平成22年度末)までのかた
- ※本年度40歳、50歳、60歳になるかたは、自己負担無しで受診することができます。
- ※詳しいことは、申込・問合せ先にお問合せください。

健診機関	申込・問合せ先	申込時間	受診可能日	自己負担額
小国町立病院	小国町立病院 地域健康担当 ☎61-1111 (内線628、629)	平日 9:00～12:00 13:00～16:00	12月以降	5,000円
南陽検診センター	町民課 国保医療担当 ☎62-2261	平日 9:00～17:00	10月26日(火) 11月25日(木) 11月26日(金)	男性6,000円 女性(40代以外)9,000円 女性(40代)10,000円

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

岩井 沢 藤 井 瑛斗 (拓馬 友美)

結婚おめでとうございます。

(幸 町 高 橋 政 広
小 国 町 川 上 みゆき)

(玉 川 三 須 隼 人
最 上 町 高 橋 真 代)

おくやみ申し上げます。

- 岩井 沢 佐 藤 鐵 雄 (78)
- 岩井 沢 志 太 泉 (55)
- 小国小坂町 小 池 ちよみ (97)
- 緑 町 熊 谷 勝 吉 (72)
- 湯 花 尾 形 ヨシイ (90)
- 北 小 林 新 吉 (97)
- 栄 町 金 丸 義 男 (82)
- 沼 沢 佐 藤 ちよ (99)
- 増 岡 遠 藤 洋 一 (63)
- 岩井 沢 齋 藤 昇 (76)

人口のうごき

人 口 男 … 4,429人(-6)
女 … 4,698人(-1)
計 … 9,127人(-7)
世帯数 3,251世帯(±0)

平成22年7月31日現在

伝えよう！ 広めよう！ おぐにの食文化

シリーズ⑥



材 料

- 笹だんご
 - もち粉……………500g
 - もち草……………200g
 - 砂糖……………200g
 - 小豆……………2合
 - 笹の葉……………1つに3枚
 - スゲ……………1つに1本
- 笹まき
 - もち米……………2合
 - 笹の葉……………1つに2枚
 - スゲ……………1つに1本

作 り 方

- 笹だんご
 - ① もち粉に、煮たもち草を混ぜて、水で練る。
 - ② ①の一握り分の中に、砂糖を入れて煮た小豆を入れる。
 - ③ 笹の葉3枚に包み、スゲで結んで、約30分ふかす。
- 笹まき
 - ① もち米は、水に一晩つけておく。
 - ② ①をザルにあげて、水を切る。
 - ③ 笹を三角に折り、もち米を詰め、さらにもう1枚の笹でくるんで、スゲでしばる。
 - ④ ③を約30分煮る。



伝承者：安部ゆきさん(緑町)

昔は、節句のころに食べるようにと、笹の葉を干して翌年まで保管し、その葉を煮て使っていました。

今回、笹だんごを久しぶりに作りましたが、若いころ、地域のお年寄りに色んな料理を教わっていたことを思い出しました。

編集後記

毎日のようにニュー スで流れる、猛暑。今年の夏は本当に暑い日が続きます。ある取材先では、この暑さで勢い付いたのか、山の恵み「トビタケが豊作」とのお話を聞きました。しかし高温と少雨が続いているため、今後、農作物の生育が心配されます。涼しい秋の風が待ち遠しくなりましたが、報道によると、この暑さは9月初めにかけても続くと思われるとのこと。農作物や健康の管理に、まだまだ注意が必要です。(加藤)